2018-2019年度 国際ロータリーのテーマ



インスピレーションに なろう

BE THE INSPIRATION 太田ロータリークラブ **WEEKLY REPORT**

> No. 2 4 1 1 2018年

10月4日(木) 10月7日(日) 第3004回 例会 第3005回 例会

ホームページ http://www.ota-rc.org/

10月4日(木) 例会報告

米山記念奨学生 レホアンタン 君 #->}&{<-##->}&{<-##->}&{<-#->}&{<-#->}&{<-#->}&{<-#->}

△会長挨拶



皆さん、こんにちは。今日の例会もご参加戴 き、ありがとうございます。さて、先週の会長 挨拶で事務員さんの件をお願い申し上げました ところ、早速、何人かの方から候補者をご紹介 戴けました。本当に有難かったです!只今、そ の中のお一人とお話を進めております。先ず 持ってご報告申し上げます。

さて、ロータリーの10月は、米山月間です。

本日の例会も「米山」について取り上げさせて戴 きますが、「米山」への寄付は、タン君に象徴さ れるように、多くの外国人留学生に手厚い援助 が出来ます。ですので、全員の方が、私が会長 方針として掲げさせて戴いた16.000円以上の特 別寄付へのご協力をどうぞよろしくお願い申し 上げます。

又、今度の7日(日曜日)は、年に一度の地区大 会です。こちらにつきましても皆様には、全員 登録をして戴きました。ですから、一旦は欠席 で出された方も、例え僅かでも結構ですから、 是非会場にお顔出し戴ければと、お願い申し上 げます。

以上、よろしくお願い申し上げまして、今週 の会長挨拶とさせていただきます。

△奨学金授与・近況報告

・米山記念奨学生 レ・ホアン・タン君



事 務 所:群馬県太田市飯田町584

₹373-0851 TEL. 0276 (46) 5400

FAX. 0276 (46) 5401

例 会 場:群馬県太田市飯塚町2056

ロイヤルチェスター太田

例会日時:毎週木曜日 12時30分

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1. 真実かどうか
- 2. みんなに公平か
- 3. 好意と友情を深めるか
- 4. みんなのためになるかどうか

会 橋本

幹 竹部 弘昭

西川 宗克 大石 佳 会報委員会 小林 正知 中島

安藤 浩之 小島

明浩

みなさん、こんにちは。

本日も、太田ロータリークラブの例会に参加 させて頂き、また奨学金も受けさせて頂きあり がとうございます。

私の近況報告を致します。9月の夏休みに 色々な所へ行ってきました。

また、10月1日に東京で内定式が行われ無事 に内定を頂くことができました。

米山奨学金のおかげで、有り難いことに私は 日本で働く事ができます。内定の経緯とします と、3月より就職活動を始め、企業の訪問や合 同説明会に参加しました。

私は最初、日本に留学で来たときは自費で来ました。学費も生活費も全てアルバイトをしてとても大変でした。夜アルバイトをして寝ないで学校へ行き授業を受けることもありました。勉強に専念するのも大変な状況でしたが、米山奨学会より奨学金を頂くことができ、それからはアルバイトも少なめになり、勉強だけでなく、米山奨学会の学友会の色々な活動に参加する事により社会の色々な勉強をすることができて、沢山の方とコミュニケーションもとり友人も増えました。

他にも学友会のセミナーやボランティア活動 を私が担当して何回か参加させて頂いておりま す。

内定を頂いたということで日本で働く事が本格的に決まりましたので、今度は社会人として 頑張って働いて米山奨学会のご支援に応えられるように、社会貢献ができればと思います。

また、自分の国ベトナムに戻りましたら国の 発展に貢献できたらいいとも思います。

これからも頑張りますので、皆様のご支援を よろしくお願い致します。



△本日の行事

誕生日 · 創立記念祝

【誕生祝】

阿部 栄造 はささささささささささささささささささささささささささささささ

【創立】

福島江美子 さん 岩瀬 一夫 さん 鹿山 徳男 さん 中島 明浩 さん 大石 博義 さん 吉川 佳宏 さん

年間出席 100%表彰

7年 高 櫻 紀 一 さん 6年 板 橋 一 博 さん 5年 小 川 昌 幸 さん

♦幹事報告

1. 報告事項

(1) 次回、10月11日(木)の例会は、10月 7日(日)地区大会に振替のため休会となり ます。

お間違いのないようお気を付け下さい。 尚、既にご案内をお送りしていますが、 7日(日)にバスをご利用の方は、AM7:45 までに、いばら駐車場にお越しいただき ますよう、お願い致します。

- (2) 公益財団法人ロータリー米山記念奨学会よりロータリー米山記念奨学事業2018~2019年度版「豆辞典」が届きましたので、BOXに入れてあります。
- (3) 本日例会終了後、委員長会議を行いますので、委員長の皆様はよろしくお願い致します。

2. 回覧内容

- (1) 『西日本豪雨被害義捐金の御礼』
- (2) 『米山特別寄付のお願い』 (一人¥16,000以上でお願いしております)
- (1) 館林東RC 週報

3. 他クラブの例会変更

分区内:館林東RC

分区外:前橋南、沼田、富岡かぶら、

伊勢崎南 各RC

<u>表旨会。如今和牛</u> 安克二 即二批日

《広報·雑誌委員会》

・横幕 和幸 委員長

こんにちは。

広報・雑誌委員長の横幕です。さっそく、 2018年10月号のロータリーの友を紹介させて いただきます。

まずは、横組みの表紙をめくっていただき、 ライズリーRI会長のメッセージから紹介しま す。

毎週木曜日の朝、ポリオ撲滅の最新情報に関するeメールが世界保健機関WHOからRI会長の元に届くそうです。このメールには、予防接種活動の場所や実施方法、予防接種を受けた子供の数、ウイルス蔓延の兆候が見られる場所といった、ポリオに関するさまざまな情報が記載されているそうです。

30年前は毎日1000人もの子供がポリオによるマヒを発症していましたが、今、会長が最も気になるのは、「今週はマヒを発症した子どもがいなかったのか、それともいたのか」だけだそうです。

ポリオ撲滅という夢は手の届くところにあります。しかし、私たちにはまだまだすべきことが沢山ありということで、

10月24日(水)は世界ポリオデーです。地域社会でロータリーの光を当て、これまでのポリオ撲滅に関する私たちの取り組みを知ってもらう良いチャンスです。また、皆さまご存知のように、ポリオ撲滅のためにロータリーが集めた金額に対し、その倍額を上乗せするというビル&メリンダ・ゲイツ財団の取り組みを活かすことで大きな効果があります。10月24日の世界ポリオデーに共に参加し、ポリオのない世界を実現するインスピレーションになりましょう!と結んでいます。

次に7 P目から

歴史でつながる~明治150年を祈念して~

1868年10月23日(火)、江戸から明治に改元された日で、今年で満150年。これを祈念して全国ゆかりの地でさまざまなイベントが行われており、その一部が紹介されています。

8 Pをご覧ください。

戊辰戦争の敵同士であった、会津と薩摩。会 津が東軍(旧政府軍)で薩摩が西軍(新政府 軍)で、その戦火を交えた立場を乗り越え友好 クラブ締結にいたった経緯が記載されていま す。1996年に鹿児島中央RC会長であった、 島津家第32代当主島津修久(のぶひさ)氏から 会津若松西RCに友好交流の打診がありました が、当初は会員の一部から強固な反対意見があ がりました。実は、会員76名のうち20名は戊 申戦争で戦った会津藩士の子孫でもあったそう です。ただ、「次の時代を担う人たちのために も交流に向け、長年閉ざされた門を開きたい、 会津であろうと鹿児島であろうと同じ日本人で はないか」と粘り強く説得し、反対意見にも耳 を傾け、翌年の1997年1月に友好クラブ締結。 2009年に鹿児島市内にある島津別邸内に1本の つばきを、翌2010年に会津若松市内で、新政府 軍が眠る西軍墓地にもツバキを植樹。交流の輪 をますます広げていっているそうです。

さて、話は変わって、今月は「米山月間」です。13Pには、今年の9月に理事長の改選が行われ、2014年から理事長を務めていた小沢さんに変わって、直前国際ロータリー理事の齋藤さんが就任され、そのインタビュー記事が掲載されています。さらにめくって16Pには、米山奨学生採用数の推移で、51年前の財団設立時は59人、1998年には過去最高の1100人、2005年以降は寄付額に応じて採用数を調整、2018年は前年から60人増え852人に、6年ぶりに800人の大台を超えています。下に理事及び監事、そして評議員として竹内さんの名前も掲載されています。次の17Pには、地区別寄付額、功労者数、奨学生数が掲載され、2840地区を見てみますと・・・・。

次の18Pには、米山梅吉は本年生誕150年 を迎えました。1868年2月4日に生まれ。52歳 の時、東京ロータリークラブを創立、初代会長に。以後、ガバナー、スペシャルコミッショナーなど歴任。その間、三井銀行常務取締役から三井報恩会理事長に就任し、社会奉仕に献身し続け、78歳でその生涯を閉じています。米山梅吉記念館も来年2019年9月に創立50周年を迎え、記念事業・記念式典を計画中とのことです。

また、今月は「経済と地域社会の発展月間」 ということで、縦組みの最初の4P目

「地域資源を活かした復元力のあるまちづく り」と題して、日本建築士会連合会長の三井所 (みいしょ) さんの講演要旨が掲載されていま す。

最初の行に、「私は木を活かした、木によるまちづくりに努めており、これからの日本はこれを推進しなければならないと思っています」と主張されています。

地球上で日本ほど木材資源に恵まれている国はないと。日本の国の3分の2が森林。また、明治神宮を見てみると、社殿は1920年に創建され、2020年で100年。100年たてば立派な森になる。都心でも立派な森つくりが可能。

そんな中、講演者は、いろいろなプロジェクトを手掛けています。南会津町では、温かい公営住宅を造るプロジェクト。熊本では、震災後の復興住宅を造るプロジェクト、新潟山古志での大きな地震後の復興、そして、5 Pの上の写真は、奈良県十津川村の「高森の家」で、写真の下に書いてあります通り、地元の木材を使って、十津川の大工が建てたものです。

三井所さんいわく「生業の生態系の保全」という言葉で表していますが、一般的な工業製品の日々の変化は当たり前ですが、住宅のように短くて30年、長いと200年とか、そういう長く生きていくものに対しては、それに対応する技術・生業が容易に変わってはいけない。地元の職人を育て継承していかなければならない、と、そして、ゼネコンが雇用する人たちの賃金の方が安く、地元の人を雇用すると高くつくことが多いとか、鉄筋コンクリートで建築する建物の発注ならば、すぐに業者を決めて、発注量

を決めることが容易、木造となるとどれほどの 予算で、どんな建物立案して誰に発注していい かわからないことが多い。そんな中でも、地域 の木材と地元の人材を駆使して造っていただき たい。と強く主張されています。

最後に、横組みに戻り23Pをご覧ください。

2019年国際大会開催都市、ドイツハングルグが紹介されています。

Ich bin ein Hamburuger 私はハンブル グ市民です。北海に流れるエルベ川沿いにあ る、欧州第3の港町で国際貿易の中心地です。 世界のマルクトプラッツ(市場)というだけあっ て、買い物にも、エンターテイメントにも事欠 きません。レーパーバーン(Reeperbahn)は、 歓楽街。ドイツ国内でも屈指の知名度を誇って いますが、ビートルズが世界的に有名になる 前、このレーパーバーンが活動の中心地であり ました。レストラン、クラブ、ストリップ、ビ デオ店、大人向けの道具屋などが軒を並べ、一 角には「飾り窓」地域が存在しいます。(この 地域の入り口には警官が常駐し、18歳未満の 子供と女性が立ち入ることはできない。この点 で、性別年齢を問わず通行可能なオランダ・ア ムステルダムの「飾り窓」地域とは異なってい ます。)

《出席委員会》

○会員総数	74名	
○事前メーク	24名	} 45名
○本日の出席	21名	43 1
○出席率	60.81%	



クラブフォーラム

議長:橋本 徹 会長

「ロータリー米山記念奨学会について」

今月は、米山記念月間です。9月30日(日)に 前橋で、米山奨学会記念セミナーがございました。

その席で、上映されましたDVDで、毎年新しい物を作製しておりまして今年のDVDも非常にすばらしいものですので本日はそちらを上映させて頂きます。

改めて米山の意義を皆様に広くご理解して頂 けると思います。

△点鐘 &「我等の生業」斉唱





▲ 本日のメニュー (ロイヤルチェスター太田)

- ・鮭南蛮
- ・変わりだし巻き
- ・焼売
- ・鶏肉ピリ辛 BBQ ソース
- ・栗のムース

10月7日(日) 例会報告

国際ロータリー第 2840 地区 地区大会

【会場:館林文化会館】

※詳細は地区大会プログラムを参照願います

館林高等学校吹奏楽部の演奏によるオープニングアトラクションの後、開会宣言・点鐘がなされ地区大会が始まりました。来賓祝辞として群馬県副知事 荻澤 滋様、館林市市長 須藤和臣様、館林商工会議所会頭 河本 榮一様からそれぞれご挨拶を頂きました。

R I 会長代理挨拶として高野孫左工門様 (甲府R C) より現況報告の説明があり、今 年度のロータリーテーマである「BE THE INSPIRATION(インスピレーションになろ う)」のもと、私達ロータリアンは世界で、地 域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な 良い変化を生むために、人々が手を取り合って 行動する世界を目指していることを共有されま した。

また、今年度は基調講演として東洋大学副学長の北脇 秀敏様をお迎えし、「開発途上国の生活環境の向上を目指して」をテーマに、劣悪な生活環境による感染症の防止に向けた水供給、排水処理、固形廃棄物処の重要性についてお話し頂きました。大変示唆に富んだ講話で、改めてロータリーの役割について考えさせられる良い機会となりました。

そして、クラブ表彰では米山奨学金寄付総額優秀クラブの第3位に太田RCが入賞し、米山功労クラブ6,000万円達成クラブとしても認定を受けました。

なお、次年度地区大会(2019年10月27日予定)のホストクラブは伊勢崎RCとなりますが、伊勢崎市文化会館大ホールが長期の改修工事のため、地区大会会場は新田町となる予定です(懇親会上は伊勢崎プリオパレスを予定)。









